平成26年度

金剛ダイス工業株式会社

会社紹介

工具の設計から製造まで、一貫した製造工程の管理
半世紀にわたる実績とノウハウでお客様の最適を提案

長年培ってきた超硬合金に微細加工を施す技術を生かし、ネジや小型金属部品を中心とした冷間鍛造用工具および金型を製造。特に微細加工と日々進歩するあらゆる分野の技術を融合し、工具の設計から製造まで一貫した製造工程の管理を行い、より良い製品を届けている。製品は自動車関連から電子部品、自転車、スポーツ競技など多岐にわたり、あらゆるものづくりを支えるのに不可欠な材料となっている。重視するのは、お客様ごとの最適な成形手順。それぞれのボトルネックをヒアリングし、熟知した上で量産やコストダウンに対応できる図面を設計。一歩先ゆく提案で、お客様のものづくりを会社全体でサポートしている。

代表取締役 廣尾　敬雄

補助事業

ワイヤー放電加工で高める
いい製品づくりと競争力

今回、同事業を活用することで計画したのは「ワイヤー放電加工を使った小径異型穴金型の高精度化と生産性の向上」である。年々進化するミクロンレベルの精度要求に応えつつ、それぞれの「いい製品づくり」に貢献し、お客様の競争力を上げるのが狙い。ワイヤー放電加工を使った高精度電極を作成することで、より細かな仕上げ面を持つ電極作成が可能となり、金型の高精度化と生産性が向上すると考えた。中でも、穴径φ0.4~8の小径異型穴ヘッダーダイスを得意とし、加工できる範囲はφ0.25~16。丸穴だけではなく、複雑な形状の穴加工も可能で、自動車や電気製品用部品のほかにも、幅広い分野の部品に対応。また鉄系の材料以外に、銅合金やチタン合金などの鍛造にも対応できる。

成　果

複雑かつ高精度な金型の要求にも迅速に対応
お客様の競争力を高めていくことが同社の強み

成果としてもっとも貢献したのは、鍛造による材料強化が得られた小型部品を必要とする分野。例えば弱電業界、スポーツや医療で利用される自転車や車いすなどの移動器具、軽量小型化を生かした航空・宇宙分野である。特に部品に、締結と回転機構といった複数の機能や役割を持たせるには、複雑かつ高精度な金型が求められるため、同事業で得られた成果は、お客様の競争力を高めていく結果につながった。もちろんお客様からの量産要求にも、生産性が向上していることから、十分に対応が可能で、高精度化で価格競争力も高く、同社の強みとなっている。部品の製作工程としては、まず金型を試作し、それによって得られる製品がこれまでの製造方法と比べて、精度が上がっているか、さらに金型寿命に変化がないかなど、評価を見極めてから進める。並行して、さらなる生産性の向上を目的とした加工条件の選定と成果のマニュアル化、人材教育プログラムの更新・実施も行っている。

今後の展開

成果が人類の快適な暮らしに直結
柔軟な発想力を武器に世界へ飛躍

スポーツや医療、航空・宇宙分野は、これからの事業として将来性があり、人類の快適な暮らしに必要な業界であることから、同事業の成果がこれからの業界発展に貢献すると考えている。現在、拡販に向けたPRを展示会などの場を利用して実施。すべてのお客様にとって「ナンバーワンパートナー」となるため、ものづくりの本質となる柔軟な発想力を武器に、世界にも目を向けている。

会社概要

会社名	金剛ダイス工業株式会社
代表者	代表取締役　廣尾　敬雄
所在地	和歌山県海草郡紀美野町小畑144-3(本社:大阪市)
資本金	2,000万円
従業員数	23名
業種	小径穴冷間鍛造金型の設計と製造、耐摩耗用超硬工具の設計と製造
設立年月日	昭和40年7月5日
TEL	073-489-2047
FAX	073-489-4338
E-MAIL	concierge@kongodies.jp
URL	http://www.kongodies.com